

音を探る



音で表現する

音 おと
OTO オト

テーマ：○○○○

「夏の匂い」な音の表現をイメージしながら 音のアイデアを探ってみましょう～

- ・ 夏の匂いって？
- ・ 例えば、モノ（素材）と遊んでみる
たたく、コスる、吹く（吸う）、まわす、ふる、あてる…
- ・ ニンゲンのカラダも、いろんな音を表現できそうです。
- ・ 周囲の音をよく聴いてみる。思い切り寄ってみる。
大きい音・小さい音 / 遠くの音・近くの音
- ・ zoomの前で鳴らせない音は、録音してみるのもOK！
- ・ 短い音・長い音。味噌汁の具と出汁。

| 10分間で、音を探って集めます～

グループワーク① 音のアイデアを共有しましょう～

- ・ 「夏の匂い」のアイデアと音を グループ内で共有します
| 人5分程度目安に
- ・ 「夏の匂い」のイメージの広がりや音の繋がりを、
メンバー間で発想・共有していくと良さそうです
- ・ その場でグループメンバーからアイデアをもらって、
音を変化させたり、音の生み出し方を工夫してみても
面白そうです

グループワーク2) 「夏の匂い」の音を作ります

- ・ 最後の発表) 「夏の匂い」の音を1分間で表現します
- ・ 1分間の音の表現を作ってみましょう
 - ▶ みんなで図形譜を描いてみる方法。厳密なタイミングは問わずでOK
 - ▶ 面白くなりそうなルールを決める方法。箇条書きのような感じ
 - ▶ 具と出汁。具だけ、出汁だけもあり？ 無音？
 - ▶ 始まり方と終わり方を共有しておくと良いかも
- ・ リハをしてみて、間のとり方、必要な合図など、発表の段取りを確認してみましょう

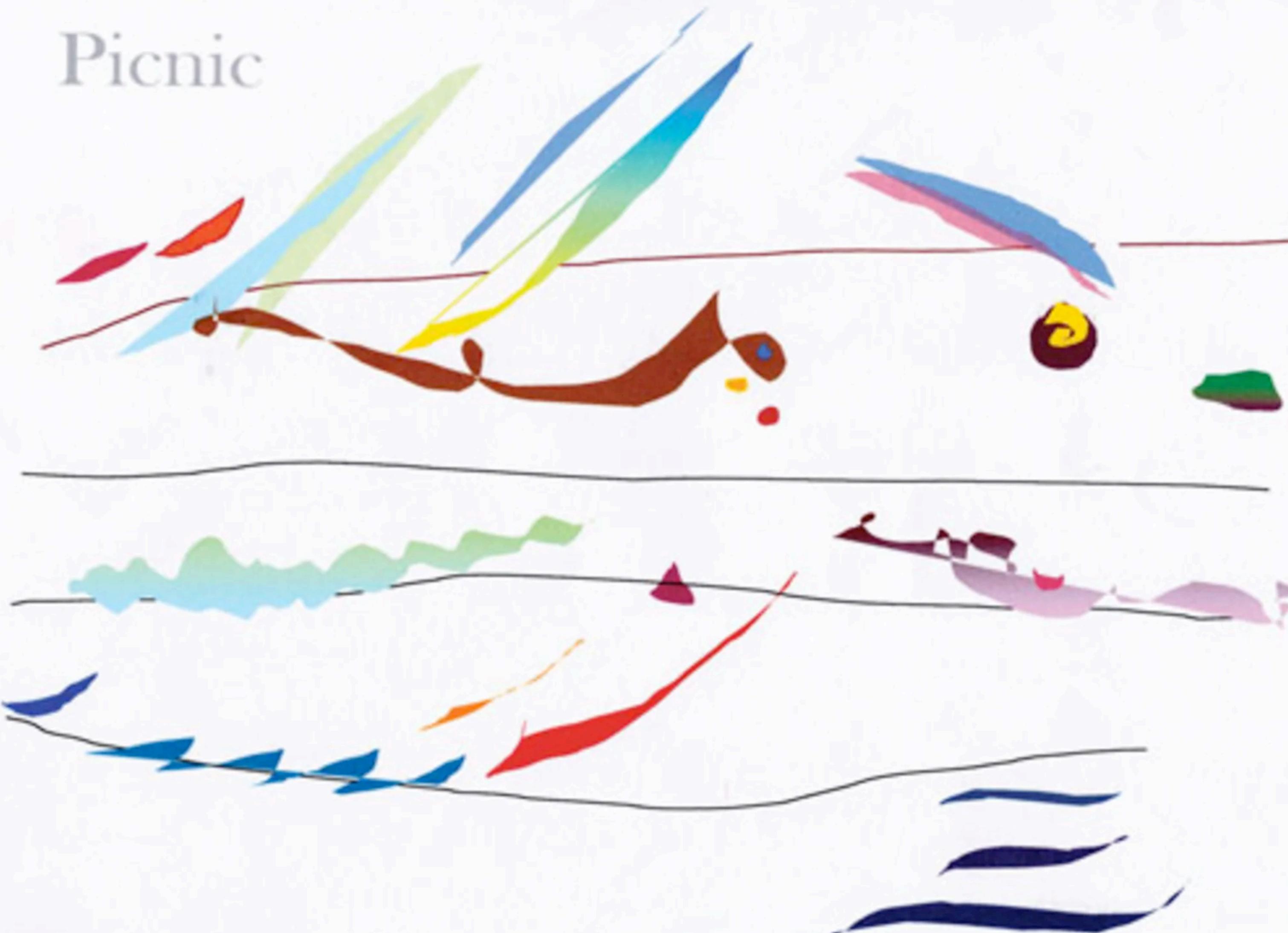
Picnic

i

ii

iii

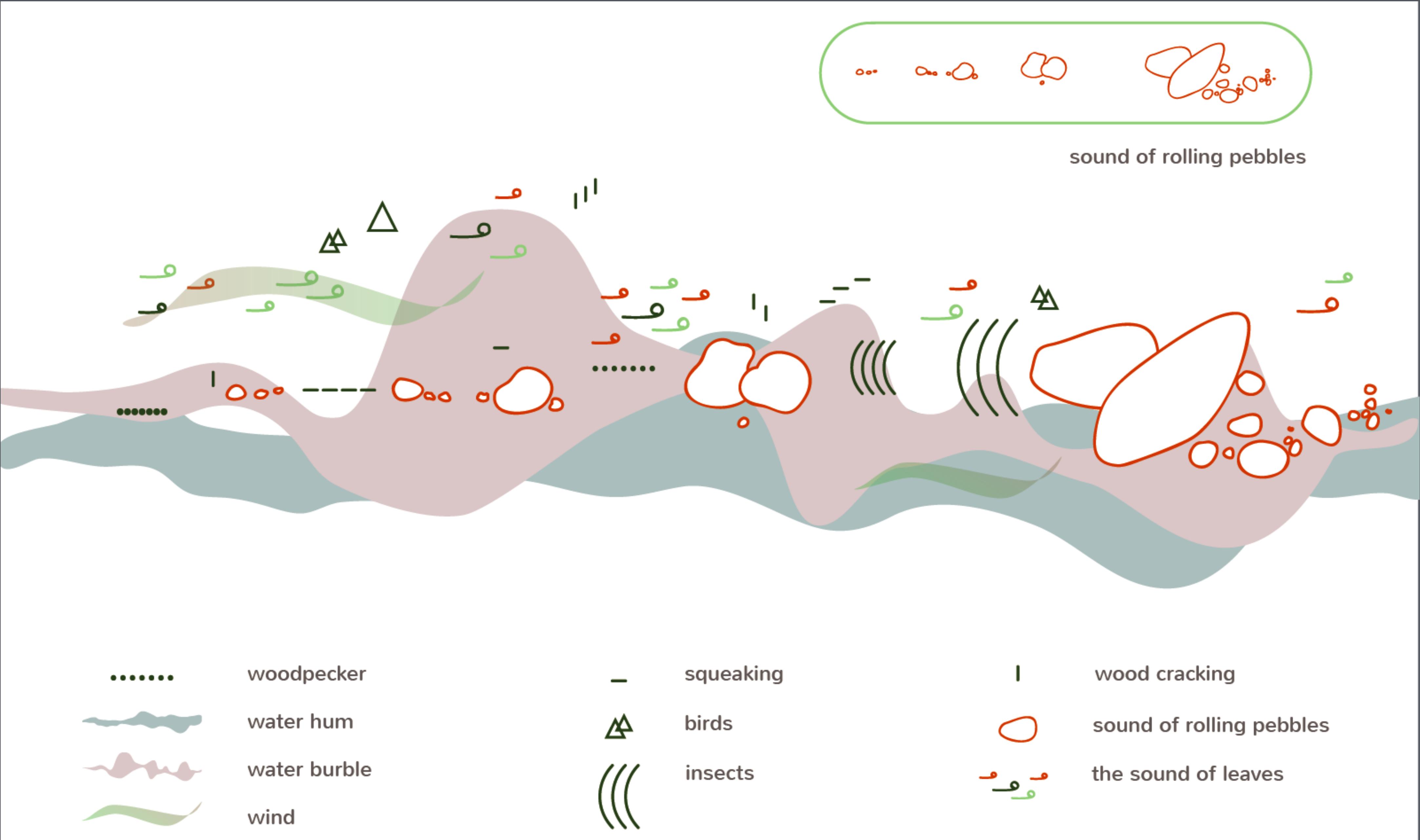
iv



for violins, oboe, bass guitar

Cilla McQueen's 'Picnic' for violins, oboe and bass guitar (2006)

<https://www.ft.com/content/7b14f656-243d-11e3-8905-00144feab7de#axzz2pg40bafl>



Aktions-Signale



Anestis Logothetis

グループワーク2) 「夏の匂い」の音を作ります

- ・ 最後の発表) 「夏の匂い」の音を1分間で表現します
- ・ 1分間の音の表現を作ってみましょう
 - ▶ みんなで図形譜を描いてみる方法。厳密なタイミングは問わずでOK
 - ▶ 面白くなりそうなルールを決める方法。箇条書きのような感じ
 - ▶ 具と出汁。具だけ、出汁だけもあり？ 無音？
 - ▶ 始まり方と終わり方を共有しておくと良いかも
- ・ リハをしてみて、間のとり方、必要な合図など、発表の段取りを確認してみましょう

発表しましょう！

1. みなさん「ギャラリーモード」にしましょう。
2. チームの順番が回ってきたら、メンバー全員のミュートを解除をします。
「始めてください！」の合図の後、チームで間をはかって始めてください
3. 聴いているチームは、音の表現 | 分間 + | 分間 のあいだに、
音を聴いた印象を手元の紙に描きます。チーム名をメモしておきましょ
4. チームの発表が終わったら、一旦こちらで全員をミュートします。
5. 2へ(次のチーム)

絵をじっくり

1. みなさん「ギャラリーモード」にしましょう。
2. スタッフが各チームの音表現の録音を再演します
再演中に、描いた絵を画面いっぱいに映してください
みんなの絵が一覧で観られるようになります
3. 音と絵をじっくり味わってみましょう～